

<p>△産業宣教/金土日時代のやぐら 34 私から解放された神様の産業(創 12:1-3)</p>	<p>△RT と TCK 伝道学/三つの庭のモデル 34 サタン文化から解放された学業(Ⅱコリ 4:4-5)</p>	<p>△核心 運命から解放されて三位一体の神様へ(使 1:1, 3, 8)</p>
<p>□序論</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 未信者はいくらかがいてもここに(ヨハ 8:44) いる。</li> <li>2. 伝道を分らない教会(17 暗闇)             <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 私のゆえに上手くいかない(創 3 章)</li> <li>2) 私のこと。ネフィリム(創 6 章)</li> <li>3) 出世しようと苦闘、これがバベルの塔(創 11 章)</li> <li>4) シャーマニズムに陥る(使 13 章)</li> <li>5) 悪霊の話を書く(使 16 章)</li> <li>6) 偶像崇拜を本格的にする(使 19 章)</li> <li>7) ヨハ 8:44 この問題が私に近づき始める。</li> <li>8) 出 20:3-5 三代四代まで問題が来る中に陥って行くしかない。</li> <li>9) マコ 5:1-10 すると精神問題が来て。</li> <li>10) 使 8:4-8 病気に捕われて。</li> <li>11) ルカ 16:19-31 地獄に行く前に地獄が背景だ。</li> <li>12) マタ 27:25 この問題をそのまま次世代に伝達する。</li> <li>13) マタ 12:26-30 サタンが家を作っている。</li> <li>14) Ⅱコリ 10:4-5 要塞を作った。</li> <li>15) ガラ 2:10-20 伝道するが、邪魔する。</li> <li>16) ヨハ 16:11-14 世の中</li> <li>17) Ⅱコリ 4:4-5 世の中のこと、お金がより良い。</li> <li>18) マタ 12:28-30 ますます難しくなる。</li> </ol> </li> <li>3. 生かす教会             <ol style="list-style-type: none"> <li>1) Ⅱコリ 5:17 霊的 DNA が変わった。</li> <li>2) ガラ 2:20 私は死んで、私の中にキリストがおられること。</li> <li>3) ビリ 3:8-21 パウロが自慢したこと、最高だと考えたことをちりあくた、損に思うと言った。</li> <li>4) Ⅱコリ 12:1-10 「私が弱いことが神様がくださった恵み」</li> </ol> </li> </ol> <p>それゆえ、「私から解放された神様の産業」が必要だ。</p>	<p>□序論_確認</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 300% - 3 団体がとても霊的な部分で技術の部分に世の中に入り込んで、憑依運動、ネフィリム運動をする。</li> <li>2. 地球上には霊的問題がもっと深刻になる。</li> <li>3. これは教会の責任だ。ほかの宗教にこの責任を与えられたことがない。</li> </ol> <p>△牧師がサタンの話をしない。私たちの基準は聖書のとおりすることだ。レムナントは、サタン文化から解放された学業をすべきだ。学校の勉強はついて行くためのものではない。引っ張っていくために、はやく勉強して熱心にならなければならない。そして大学卒業前に 300%作らなければならない。</p> <p>□本論_理由</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 使 13:1-12 みなシャーマニズムに陥った。</li> <li>2. 使 16:16-18 苦しみにあつて、道が見つけれないので、悪霊につかれた者を訪ねて行って占いをする。</li> </ol> <p>3. 使 19:8-20 大きい偶像を作つておいて、お金を出して祝福を受けると認識するのだ。実際に働きが起こり、力があるように見えるが、にせ物だ。後ほど霊的問題がくる。</p> <p>4. ヨハ 16:11-14 世の支配者</p> <p>5. Ⅱコリ 4:4-5 世の神</p> <p>△共通的特徴、「まず力」が現れる。しかし、時間が過ぎれば滅び(ヨハ 8:44)の中に入る。</p> <p>□結論_聖霊の満たしは、聖霊で 300%満たされること、その方法は「ただ」</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 制限的集中をしなければならない、神様がくださったことを握つて。</li> <li>2. 選択的集中-すると神様がレムナントに与えられたことが見える。</li> <li>3. ワンネス集中-キリストが与えられた祝福と答えは後ほど全体を生かす。今日を生かしてしまうので、後ほどみな生かしてしまうのだ。</li> </ol> <p>△レムナントはこの決断をはやく下さなければならない。今、下した人は無条件に勝利する。</p>	<p>今日は皆さんが運命を変える答えを受けなければならない。霊的 DNA を変えることができる。</p> <p>□序論_過去</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. RT -以前の運命を見て変える力を見つけない。</li> <li>△大人たちを尊重しなければならないが、大人たちに似れば変えられない。</li> <li>2. 新しい運命-本質発見(ヨケベデ、遊女ラハブの運命をひっくり返す選択、息子を戦場に使いに送ったエッサイ)</li> <li>3. 運命を変える伝道 [24、25、永遠]             <p>私の過去の運命を見つめて新しい運命を見つ出して、ほかの人の運命を変えることが伝道だ。方法も神様が願われる 24 をすれば 25、永遠が来る。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 重職者-RU の答えどのように受けるのか</li> <li>2) 重大院-未自立伝道をどのようにすべきか</li> <li>3) 牧会者-伝道する 12 地教会</li> <li>4) 総会伝道-開拓</li> <li>5) 3 時代準備-三つの庭、金土日、黙想時代</li> <li>6) 3 漁場準備</li> <li>7) 私をどのように生かすのか-本質を見つけ出しなさい。</li> </ol> </li> </ol> <p>□本論_止めるべき使命</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. サタンが作つておいた 12 の運命(世の中)</li> <li>2. ガラ 2:10-20(教会)-教会が作つておいた暗闇文化、暗闇やぐら、失敗</li> <li>3. Ⅱコリ 10:4-5(重職者)-長く続いている信徒が持っている暗闇のやぐら神様のみことばを握る瞬間に働きが起こる。みことばが伝えられるとき、働きが起こる。信仰生活をするのに、教会の雰囲気気を付けなければならない。雰囲気を見てせずに、みことばを見てしなければならない。レムナントは未来の運命を完全に変わる契約を握らなければならない。私は大人たちが経験した苦難を答えに変える決心しなさい。</li> </ol> <p>△私はいろいろな教会を見てたくさん学んだ。「私は大人たちがつまづくようになる伝道できなくさせる霊的問題に引かからない」覚悟した。そのとおりに答えがきた。行く所ごとに質問だけしなさい。ヨンドに行ったが「神様が私をなぜここに送られたのだろうか」そのとき、神様が「あなたが今まで準備した伝道 300%をここで始めなさい」そのような悟りがきた。一つももれなく皆さんが契約を握ったことを神様は答えに変えられる。</p>
<p>□本論</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 私から解放されなければならない。 あなたが主人というエデンの園事件、サタンに捕えられた生活(創 6 章)、崩れる契約から(アブラハム)出てこなければならない。</li> <li>2. 神様から出てきた産業でなければならない。 女の子孫、箱舟、わたしが示す地。すなわち、みことばに従って行きなさい。</li> <li>3. 必ず世界を生かす神様の作品を作るのだ。 △「私」ではなく、神様が私にくださった契約だ。真っ暗な道を私が探つて行くのではなく、神様が光で導かれる、その道を行くのだ。</li> </ol> <p>□結論_神様の答え</p> <p>神様の答えが本当に来れば、悩み、心配、私の考え、私の主張が必要ない。私の主張が必要ないほど、神様の計画が確実でなければならない。戦い、批判、葛藤が必要ないほど答えが来なければならない。</p>	<p>△散らされた弟子たち/7・7・7 のモデル 34 現場を生かす力(ヨハ 8:44)</p> <p>散らされた弟子たちは私から、サタンから、運命から解放された現場を必ず見なければならない。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 常に現実正しいが、間違つたこと。現実には間違つてはならない。</li> <li>2. 現実よりさらに重要なのは事実。正しいがさらに間違つたこと。</li> <li>3. もう少し目を開かれれば真実が見える。真実は完全に正しいが、完全に間違つたこと。理由は別にある。</li> </ol> <p>4. このとき、霊的事実が見える。霊的事実は間違つて見えるが正しいこと。</p> <p>5. このとき、神様の計画が見える。その計画の最初には私とサタンと運命から解放されること。</p> <p>私たちは「今日の契約」も握らなければならないが、「一生の契約」を握るとき、答えが来始める。</p>	

△区域メッセージ第 38 週/5 部「だまされない絶対やぐら 300%の味わい」 絶対やぐら - 真の力(使 2:46-47)	△聖日 1 部 他のものはいらぬ信徒(使 2:1-13)	△聖日 2 部/神殿建築礼拝 癒やす神殿(使 3:1-12)
<p>△答えを受けるためには先に絶対やぐらを作らなければならない。ここで真の力が出てくる。私たちがみことばを握って祈れば一番最初に<b>闇</b>に変化が起こる。また、<b>たましい</b>に霊的な力を受けるようになる。そして、実際の答えはたましいで起こる。このとき、ものすごい<b>御座</b>の背景と接続できるのだ。今からしなければならない。<b>すべてのことを祈りの中に</b>持って行くことを <b>24</b>と<b>言う</b>。この祈りがたましいの中で動きが起こるときは、<b>25</b>となる。このとき、御座とともにおられる<b>永遠</b>という答えが来る。</p> <p>□序論</p> <p>1. キリスト(答え) -キリストで完全に答えを出す日、暗闇は崩れるようになっていく。</p> <p>2. やぐら(サタン) -私たちの中のやぐらを変えなければならない。そのときから動きが始まる。キリストによって答えを出せば、サタンのやぐらが崩れる。</p> <p>3. 24 奥義</p> <p>1) 朝(力) -朝には無条件に力を受けなければならない。</p> <p>2) 昼(確認) -昼には必ず確認するのだ。</p> <p>3) 夜(確定) -夜には答えを受けるので、神様のみことばで確定するのだ。</p> <p>△<b>集中</b>-主日には集中するのだ。この中で神様の動きが始まる。</p> <p>□本論</p> <p>1. 御座の力-聖書の約束である御座の力が現れる。これを事実通り信じることが信仰生活だ。これは 7 やぐら、7 旅程、7 道しるべが作られたのだ。</p> <p>2. 神の国-神の国がそのとおり臨むことが祈りだ。これは答えが臨んだことだ。</p> <p>3. 神の国のこと-イエス様が説明された神の国のことが成り立つのだ。これはみことばが成就したのだ。</p> <p>□結論 証人 <b>金土日時代</b></p> <p>1. 使 17:1 キリストは永遠の前の問題と創 3 章の問題を解決された。受肉されてこの地に臨まれた。復活してキリストという証拠を見せられた。その御名で祈れば暗闇は崩れる。未来を心配もする必要はない。再臨の主として、さばき主として立てられる。これを会堂でパウロが宣べ伝えたのだ。</p> <p>2. 使 18:4 コリントで礼拝が何か教えたのだ。安息日に礼拝に集中すれば力が現れる。</p> <p>3. 使 19:8 エペソ、ティラノで神の国について大胆に説明した。</p>	<p>□序論</p> <p>1. 他のものが必要な人々と、他のものが必要でない人々</p> <p>1) 王のポジションを守ろうとするサウル王と、主が私の羊飼いなので正しいことはないと言ったダビデ</p> <p>2) 他のものが不要なとき、暗闇が崩れるしかない。</p> <p>3) 他のものを握る理由-祈るときに起こること、いつどのように契約を握るべきかが分からないため</p> <p>4) 何をするかより、何を見るかがさらに重要</p> <p>2. 他のものが必要な人々の歴史</p> <p>1) アブラハムとロト-世界福音化、みことばについて行きなさいということばをキャッチできないから、他のものを握った。</p> <p>2) ヨセフの兄たち-衣食住</p> <p>3) サウル王-王のポジション</p> <p>4) アハブ王-神様の恵み、力を分らないから他のものが必要</p> <p>5) ユダヤ人-原罪、サタン、恵み、信仰、霊的問題を分らなかつた。</p> <p>△レムナント 7 人-本当のことを知っている、他のものが不要ない。神様の本当の答え、力を見れば、私の意向、私の意地が必要ない。</p> <p>3. 本当のこと</p> <p>1) 切り株運動、根運動、いのち運動、レムナント運動をしない。</p> <p>2) 使 1:1-8</p> <p>(1) キリストが完成</p> <p>(2) 復活してキリストであることを証明、40 日間神の国説明</p> <p>(3) ただ聖霊に満たされれば力を受けて地の果てまで証人になるので、エルサレムを離れないで待ちなさい。</p> <p>□本論 <b>ただ</b>-他のものではない。</p> <p>信じる時、霊的な動きが起こる。天の軍勢が動員される。暗闇が砕かれる(創 15:6)</p> <p>1. 根源的な癒やし-三つの祭り(使 2:1)</p> <p>1) 運命の癒やし-過越祭(使 1:1) 2) 霊的状态の癒やし-五旬節(使 2:1)</p> <p>3) 生活の癒やし-仮庵祭</p> <p>2. 根源的な力-みことばの力</p> <p>1) 使 2:17-18 子ども-預言、若者-幻、老人-夢</p> <p>2) 使 2:42 みことばの流れに従って、交わり、福音の力を味わう、ひたすら祈り</p> <p>3) 使 2:46-47 毎日宮で、家でみことば成就</p> <p>3. 根源的な使命-生かすこと</p> <p>1) 使 2:9-11 15 か国多民族 2) 使 2:41 3 千弟子</p> <p>3) 使 2:43-45 3 経済の回復</p> <p>□結論 <b>イエス</b>様がくださったこと-その中ですべてのものが出て来るべき</p> <p>1. 新しい私-7 やぐら 2. 新しい道-7 旅程</p> <p>3. 新しい答え-7 道しるべ</p> <p>△礼拝をささげる時、祈る時、信仰で告白しなさい。</p>	<p>福音で癒やすので多民族、レムナントは癒やしが必要だ。癒やす神殿を建てるのだ。真の治療剤は感謝だ。</p> <p>パウロの感謝-福音を分らせてくださったこと(ピリ 3:8-21、キリストの中にあるだけ)、この福音を伝えることができること(真の弟子だけがつくしかない)、この福音のために迫害を受けて苦難の中にいること(特別な恵みを受けているパウロ、監獄がパウロの手で捕えられたこと)</p> <p>□序論 <b>信仰</b>の隊列に立ったことを感謝しなければならない。</p> <p>1. ペテロの信仰-ナザレのイエス・キリストの御名が初めて宣言される所にはしるしが現れ、奇跡が起こる。</p> <p>2. 足の不自由な人の信仰</p> <p>3. 使 3:11-12 イエス・キリストの御名で起きたのであって、私たちが起こしたのではない。</p> <p>□本論 <b>神様</b>が願われる伝道の隊列に立ったことを感謝しなければならない。</p> <p>行かなくてもこの隊列に立ったテオフィロ-ルカがテオフィロに送ったルカの福音書、使徒の働きが聖書の中に入ったようになった。</p> <p>1. 癒やしが絶対必要であるため</p> <p>1) 運命の癒やし-これが福音 2) 根源の癒やし</p> <p>3) 不治の病の癒やし-神様の力で</p> <p>△強い信仰を持って力が生じる。聖霊が働かれれば、どうなるだろうか</p> <p>2. 教会、神殿が癒やされなければならない理由</p> <p>1) 祭司がこの人を見たが治すことができなかつた。</p> <p>2) 律法学者</p> <p>3) パリサイ人がこの人を分るが治せなかつた。これをひっくり返したのだ。</p> <p>4) 237-5000 がひっくり返された日-全世界のユダヤ人が伝道した人々を連れて集まった日に、このことがあった</p> <p>3. 神様が最も願われる教会、神殿</p> <p>1) 多民族が出席している日</p> <p>2) 彼らを生かす三庭、彼らを癒やす金土日時代、世の中に出て行って勝たなければならないのに、その力を育てる黙想時代がない。</p> <p>3) こちらにきて憩うことができて-サミットにすべき</p> <p>□結論 <b>神様の視線</b></p> <p>1. 時代を見る者</p> <p>2. 足跡-これが福音だ。伝道運動、祈りはこのようにするのだ。残さなければならない。</p> <p>3. 病んだ者</p> <p>4. 障がい者が行くことができる所</p> <p>5. RT が安らかに来ることができる教会</p> <p>6. 多民族がわが家のように来ることができる教会</p> <p>7. Nobody -だれもできない所に行かなければならない。</p> <p>△私の福音、私の祈り、私の伝道、私の宣教、私の神殿を見つけないといけない。神様だけがご存じの時刻表の中に皆さんがいるということに感謝しなければならない。真の福音の感謝は私達の目を変えて、人が変化する。</p>